

対面授業とオンデマンド授業の LMS による効果比較

廣瀬 誠, 松本 哲, 今井 恒雄

Effect comparison with LMS of face-to-face and on-demand class

Makoto HIROSE[†], Satoru MATSUMOTO^{††} and Tsuneo IMAI[†]

Abstract: 近年, e-ラーニングと呼ばれる情報技術を用いた教育手法の出現により, 従来の対面授業による教育が変革期を向かえている. なぜならば, e-ラーニングは対面授業に付随する時間的および空間的制約を取り除くことを可能にし, 好きな時間に好きな場所で好きなだけ学習することができるからである. しかしながら, e-ラーニングは学習への強制力が少ないためモチベーションを維持することが難しい. ただし, 授業スタイル, コンテンツ, 課題, 試験, ディスカッションといった授業における学習要素のどれがモチベーションの低下の原因であるかは未知である.

そこで本稿では, 授業スタイルのみを「対面授業」と「オンデマンド授業」に分け, それ以外の学習要素はすべて LMS で一元管理した条件において, 授業スタイルが学習に及ぼす影響について述べる. ここで, 「オンデマンド授業」には Authoring Partner Presto (富士通), LMS には WebCT CE (WebCT 社) を用いた. また, 効果評価には LMS から得られるトラッキング, ログ情報などを基に定量的に行った.